

# ごみ焼却調査集計表

表 1

上段(地区名) 下段(登録世帯数)	ごみ焼却方法(単位:世帯)				ドラム缶などの設置場所(単位:世帯)				上段(集計世帯数) 下段(回収率%)
	ドラム缶	焼却炉	その他	小計	家の周辺	側溝の上	川の周辺	小計	
上谷地区 1086世帯	64	56	30	150 20%	136	4	10	150	764 70.3
中谷地区 788世帯	13	9	12	34 6%	17	3	14	34	565 71.7
下谷地区 834世帯	45	41	25	111 24%	81	2	6	89	458 54.9
三吉地区 638世帯	158	32	74	264 51%	248	2	10	260	523 82.0
開地地区 699世帯	84	30	61	175 37%	160	3	16	179	480 68.7
東桂地区 2051世帯	193	107	148	448 27%	316	25	79	420	1637 80.0
宝地区 706世帯	107	50	58	215 53%	195	6	16	217	407 57.6
禾生地区 1827世帯	189	108	98	395 29%	324	11	43	378	1345 73.6
盛里地区 436世帯	79	35	40	154 59%	134	6	12	152	262 60.1
合計 9065世帯	932	468	546	1946 30%	1611	62	206	1879	6441 71.1

注1: 「ごみ焼却方法」の小計と「ドラム缶などの設置場所」の小計は、調査表をそのまま集計したため、小計が異なる地区があります。

注2: その他の欄については、ブロック積みまたは何も使わない焼却です。

注3: 回収率については、1月27日までに提出されたものの集計です。

注4: 調査時点は、平成10年12月です。

注5: 団地については、調査から除いています。

注6: 「ごみ焼却方法」の小計欄の%は、集計世帯数との割合です。

都留市環境美化協力員の皆様のご協力により集計がまとまりました。  
ご協力ありがとうございました。

この集計結果を見ると、ドラム缶などの簡易焼却炉を使用している世帯が、全体の3割を占めています。特に上谷、中谷などの地域に比べ三吉、宝、盛里などの地域は、集計世帯合計の半数以上が何らかの簡易焼却炉を使い、ごみを燃やしています。

この地域には、自然がたくさんあります。自分一人くらいなら大丈夫という容易な考えは捨て、恵まれた自然環境をいつまでも守っていきましょう。

この地球を守るのはあなたです